

メディパルグループにおけるSDGs

当社グループでは、主に9つの取組みを通じて持続可能な経済社会の実現に貢献していきます。

■ メディパルグループの具体的な取組み

<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> 	<p>① 医薬品や生活必需品を全国に安定的に供給する事業を通じ、人々の健やかな暮らしを支えています。 ② 医薬品などに関して、医師や医療従事者に役立つ情報を提供しています。</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	<p>大規模災害やパンデミックなどの有事の際にも医薬品や日用品を継続してお届けできるよう万全の準備を整えています。</p>
<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p> 	<p>社外役員に6名（当社3名、PALTAC3名）の女性が就任するなど、異なる経験・技能・属性を反映し多様性の確保をしています。</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 	<p>① 返品削減による廃棄物の発生を防止しています。 ② エシカル消費拡大のサポートをしています。</p>
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> 	<p>物流拠点の集約や配送の効率などにより、エネルギーの効率化に努めています。</p>	<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> 	<p>物流センターの省エネ化、低燃費車両の導入、医療機関との物流最適化の取組みなどを通じてCO₂削減に努めています。</p>
<p>8 働きがいも経済成長も</p> 	<p>製品を持たない中間流通業にとって一人ひとりの成長が企業としての持続的成長の源泉です。</p>	<p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p> 	<p>パートナーシップ構築を掲げ、さまざまな企業との協業を推進しています。</p>
<p>9 産業と技術革新の革命をつくらう</p> 	<p>AI・ロボットなどの先端技術を積極的に導入し、非連続の生産性向上に挑戦しています。</p>	<p>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</p>	



「この国で、薬を届けるという使命。」を果たすために ～医療用医薬品等卸売事業におけるSDGs～



株式会社メディパルホールディングス
取締役副社長
長福 恭弘

私たちの流通で取り扱う商品はいずれも生命や健康を支えるものばかりです。それゆえ平時・有事を問わず、必要とされる医薬品などを確実にお届けするために事業を続ける。これが私たちの使命であり、SDGsにつながるものだと認識しています。

事業の基盤となるのは高機能物流センター「ALC」です。北海道から九州まで全国12か所に設置しており、建屋の耐震・免震化だけでなく、自家発電装置、緊急配送用バイクや自家給油設備などの災害対策を施しています。そのうえで、エリア間における物流の相互連携も進

めています。

世の中の動きに連動して、私たちは物流を進化させています。さまざまな温度帯に対応した保管・配送システムにより、管理の難しい新型コロナウイルスワクチンや希少疾病用医薬品の安定供給を実現しています。さらに、サプライチェーンの全体最適を見据えたソリューションを創造しています。例えば、「個口スキャン検品」はお届けする際の医薬品の検品時間を大幅に減らし、医療従事者が本来業務に係る時間を創出しています。加えて接触機会を減らせることでウイルス感染リスクの抑制にも結びついています。

現在、配送の在り方に改革の焦点をあてています。医療機関や調剤薬局ごとに、最適な医薬品の在庫量や配送スケジュールを分析することで発注業務の効率化と配送回数の適正化を図り、CO₂排出量を削減する取組みを、お客様と一体となって進めています。

高齢化が進む日本、自然災害の多い日本において、人々の健やかな暮らしを流通で支えることで持続可能な社会を築く。この大きな目標に向かって、当社グループの一人ひとりが高い志を持ち、私たちに何ができるかを常に考え、実現していく企業風土を育てていきたいと思ひます。